

京都府立

加悦谷高等学校

【編集・発行】PTA広報委員会 平成24年7月



加悦谷

みんなで、心のキャッチボールを

PTA会長 藤田 敏一



入学式から早いもので3ヶ月が過ぎようとしています。

今年の入学式は雪深かった冬のため、少し遅れて桜花爛漫となり、そんな良き日に開催された入学式となりました。

新入生の皆さんも高校生活に慣れたことと思いますが、新たな出会いを大切に、いつも感謝の気持ちを忘れることなく夢の実現に向け実りある高校生活を送ってほしいと願います。

私もPTA会長という大役を務めさせて頂くことになってから、矢継ぎ早の行事に追われ、不慣れな事ばかりで緊張の連続でしたが、本部役員や幹事の方をはじめとする役員の方の皆さんの御支援、御協力、並びに渡利校長先生を筆頭に担当の教職員の皆さんのご指導を基に、PTA活動を進めていく

ことができそうで、ありがたく思います。

PTA会員の皆さんには、大変ご無理を申し上げることが多々あることは存じますが、「楽しくみんなで進めるPTA活動」を目指し、役員一同、精一杯務めさせて頂きたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

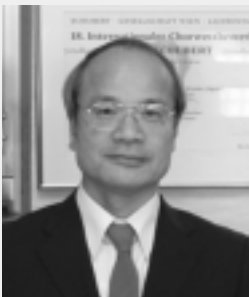
5月13日に開催しました第1回総会及び6月13日に開催しましたクラブ後援会総会は、多くの会員の皆様のご出席の下、夫々の総会もスムーズに進めて頂きました。改めて皆さんに厚く御礼申し上げます。

先日地域の方よりこんな話を耳に致しました。加悦高の生徒は、「挨拶がしっかりと出来ますね!」と言われ、やはりPTAスローガンでもある心で語らう家族の「わ」が家庭教育でも段々と根付いていることを実感しました。

一日の始まりは挨拶から、何でも相談する先生や友人、そして家族を大切にしている高校生になってくれるよう願います。また家庭では親から子へ子から親へと心のキャッチボールが出来るような家庭創りを宜しくお願い致します。

プロフェッショナル

校長 渡利 謙太郎



PTA会員の皆様には、日ごろより本校の教育活動に深い御理解とあたたかい御支援、御協力をいただき、心より感謝・御礼申し上げます。

学校も、新たな目標に向かって、キャッチフレーズ「3つのシン(真、信、伸)」の下、教育活動を押し進めています。生徒達も落ち着いた環境の中で、学習、部活動、個性の伸長、それぞれに頑張ってくれています。

さて、突然ですが、NHKの番組で「プロフェッショナル」という有名な番組があります。私はたまに見る程度なのですが、毎週毎週よくこれだけ様々な分野に「プロ」(達人)がいるものだと感心させられます。そして、登場する「プロ」のその分野の奥義を究めようとする本気度の迫力には、驚嘆させられます。テレビの番組編成上、多少のドラマ仕立てはあるかも知れませんが、それを差し引いても「すごい」と思わされてしまいます。

つい最近も、心臓の血管をバイパスする難手術(体の中から使える血管を取ってきて繋ぐ等)を十数時間も連続して行う医師の話がありました。不可能と思えるようなことへの挑戦、しかし確かな技術の裏付け、不屈の精神力等、多くのインスピレーションを受けることができました。実は、この医師は、天皇陛下の心臓手術で一躍有名になったあの順天堂大学の天野教授でした。手術は途中の大きな危機を乗り越えて成功し、終わってから「誰にも天命があり、ただそれに従っているだけです。」とさりげなく言われた言葉が強く印象に残っています。

本校は、今年で5年目のキャリア教育の指定を受け、将来しっかり職業に就き、社会人としての役割を果たす生徒の育成を目指しています。職業に就いたら、仕事への謙虚な姿勢と誇りを持ち続け、とにかく一生懸命腕を磨くことに専念してほしい。そしてその先に「プロフェッショナル」と呼ばれるような人材も出てきてほしいと願います。一方、生徒の前にある教職員も「教えるプロ」として「真のプロフェッショナル」をめざして謙虚に研鑽を重ねなければという思いもあらたにしています。

結びにあたり、会員の皆様の御健勝と本年度のPTA活動がより充実し、発展しますことを心からお祈りしまして、御挨拶とします。

平成24年度PTA活動について

1. PTA活動の目標

生徒たちの健全な成長を図ることをねらいとし、学校と家庭の教育について相互に理解を深め、学校と家庭とを結ぶ架け橋としての機能をより一層高める。

2. 活動方針

- (1) 学年PTA活動の充実を図る。
- (2) 地域に根ざした活動を充実発展させる。
- (3) 交通安全対策及び安全指導の活性化を図る。

3. スローガン

心で語らう家族の「わ」

4. PTA役員



役職	氏名	地区	本部役員	役職	氏名	地区	本部役員
会長	藤田 敏一	桑 飼	会長	幹事	國府 るみ	宮津与謝中丹	
副会長	山崎 哲典	山 田	副会長	1年委員長	安達 泰彦	岩 屋	
副会長	塩見 隆	宮津与謝中丹	副会長	1年副委員長	小巻 哲弥	加悦 A	
幹事	桶本 英通	三河内		1年副委員長	斎藤 晴美	石 川	庶務
幹事	荒川 俊宏	市 場	会計	2年委員長	有本 誠	加悦 B	
幹事	石田 敦志	岩 屋		2年副委員長	岩本 鶴樹	三河内	
幹事	坪倉 正明	山 田		2年副委員長	藤田 久美子	桑 飼	
幹事	浪江 敏一	石 川		3年委員長	長谷川 茂雄	市 場	
幹事	伊藤 公博	与 謝		3年副委員長	杉本 正和	与 謝	
幹事	今井 利彦	加悦 A		3年副委員長	白数 多恵子	山 田	庶務
幹事	平野 一也	加悦 B	会計	監査	藤原 虎雄	桑 飼	
幹事	市田 博	桑 飼		監査	村山 周平	三河内	
幹事	荻野 順	丹 後					

1学期の行事報告

第1回PTA総会

5月13日(日) 46名参加していただきました。御苦労様でした。

丹後地方PTA指導者研修会

6月3日(日) 知遊館にて京都教育大学 教授本間知巳氏の講演を聞くことができました。

3年学年PTA進路研修会

6月7日(木) 47名参加していただきました。

京都府立高等学校PTA連合会総会並びに研究大会

6月8日(金) ルビノ京都堀川にて開催され、9名参加しました。



第1回きもの着付け教室

6月22日(金) 生徒、教職員、PTA21名が浴衣の着付けを学びました。

1年学年PTA進路講演会 7月6日(金)

染色教室

7月9日(月)、10日(火) 今年も600枚を超えるTシャツを染色しました。PTAのTシャツも制作しました。

今後の主な行事

9月8日(土)	体育祭バザー
9月下旬	交通安全挨拶運動
10月中旬	2年学年PTA
10月24日(水)	第2回きもの着付け教室
12月上旬	役員立候補告示
2月11日(月)	第3回きもの着付け教室
2月17日(日)	第2回PTA総会

PTA会員より ~1年生の保護者から~

有意義な三年間に……

— 会 員

加悦谷高校に入学する事が出来早2ヶ月が過ぎました。我が家ですでに二人卒業生を出しております。三人目も自宅から通える加悦高が第一候補でした。でも、慣れない高校生活に、当初はクラブの事など色々と思慮を言っていました。今ではすっかり馴染んで毎日楽しく登校する様になり、まずは一安心と言った所です。

さて、上の姉兄二人はすでに親元を離れています。加悦高での三年間はとても充実した高校生活を過ごす事が出来ました。加悦谷高校の掲げておられる「ハイレベルな文武両道」とまではいきませんが、スポーツや友達との親交を深め、時には悩み苦しみ…。そんな時、先生方には色々和相談に乗って頂きました。進路を決める時も本当に親身になって考えてくださり、社会人としての学びを身に付けて社会に出て行く事が出来ました。加悦高が母校で良かったと本人達も言っています。

そして今、わが子に想うことは、自分のやりたい事、進む道を見据えそれに向かって努力してほしい。自分の夢や信じた道を突き進んで行ってほしい。その中で迷いや悩みも出てくると思うが、それらを乗り越えられる様に支えながら見守りたいと思っています。

PTA連合研究大会に参加して

— 会 員

今回、この「加悦高だより」に何か書いて下さいとお話があり、考えていたところ京都府のPTA連合研究大会に参加させていただいた時に聞いた記念講演がとてもおもしろく、心に残るお話だったので、それについて自分なりに感じたこと、再認識したことを書きたいと思えます。

講師は坂本達さんという方でギニアの民族衣装がとてもお似合いだったのが印象に残っています。その内容は、子供の頃からの夢でもあった自転車で世界一周、43ヶ国を旅した時の体験談でした。坂本さんは4年3ヶ月も会社に休みをもらい旅に出たそうです。旅の途中に経験した珍現象や生命の危機にあい助けてもらった話などに笑ったり感動したり、とても興味深く心に残りました。若者達が夢を語る事が少なくなりつつある今、社会のせいばかりにしないで、どんな時代になっても夢を持ち、実現できる力をつけていってくれたらなぁと思います。最近では、社会人になってから「うつ病」にかかる若者が増えているとか…。しかも、「新型うつ」といって今までの「うつ」とは少し違うらしいのです。うまくいかないと他人のせいにして落ち込んでしまうのが特徴らしく、抗うつ剤が効かないのでやっかいだということです。坂本さんは公演の話の中で、自分がないことばかりを見

て落ち込むのではなく、自分にあるものを見ていくこと。そして、それを自分の持ち味として表現していくことが大切なのは、と話されていました。そしてもう一つ旅の中で学んだことに「あいさつ」の大切さについても語ってられました。自分から挨拶をすることで助けられたことが多かったそうです。そういえば私はこんな話もよく耳にします。「どこの学生さんかわからないけど、あいさつをしてくれて、その日は一日中とても気持ちよく過ごせたわ」と、加悦谷高校でも気持ちのいい挨拶をしてもらったことがあります。私も改めて再認識しました。講演会などで聞く話は為になることは多いと思いますが、何か感じたら、そのままにするのではなく、行動に移すことが大切じゃないかと思いました。今回、思い切って総会、研究大会に参加したことは、実りのあることだったと感じています。

加悦谷高校にお世話になって

— 会 員

我が母校、加悦谷高校に子どもが進学しました。加悦高は自分が通っていた頃と比べると、類型が導入されたことと、制服が変わったくらいなことだと思っていました。ところが、30年以上も経っているので当然なのですが、随分変わったなと痛感することがあります。

まず、宿題が毎日あることです。高校は宿題がないものだと思っていた私にとっては驚きでした。毎日宿題を用意し、それを点検される先生方には本当に頭が下がる思いです。子どもにとっても先生方にとっても大変な時代になったものです。私が高校生だった頃は、高校三原則（小学区制、総合制、男女共学）の頃で高校生活は自由な雰囲気がありました。宿題もないので、勉強するかしないかは生徒の自主性に任されていました。

また、私たちの頃は大雨でも大雪でも親に学校に送迎など全くしてもらったことなどなかったのですが、今は全然違います。さみしく感じますが、時代の流れなのでしょう。もちろん変わっていないこともたくさんあると思います。

子育てについては、子どもが生まれてからずっと悩みが尽きたことはありません。本当に苦労してきました。でも、きっと多くのご家庭でも悩み、苦労されているでしょうね。そして今、自分が高校時代にできなかったことを子どもに望む親の身勝手さを感じながらも、つい子どもに期待してしまいます。ところが、期待したようにはいきません。子育てに順風満帆なんてことはあり得ないです。3年間の短い高校生活、しかし、将来の進路を左右する人生の中でも大事な時を、微力ながら人生の先輩として助言し、子どもを支えていってやりたいと思っています。

1年学年部より



1年学年部長 足立 浩隆



第1学期が過ぎました。本校に入学して3箇月が経過し、大半の生徒は学校生活に慣れ親しみ、安定した生活を送っているように思います。とはいうもののこれでよいかといえば、まだまだ課題もあるのが現状です。「高等学校卒業まで、まだ2年半ある」と考えず、「高等学校卒業まで、もう2年半しかない」と考えてもらいたいです。これからの高校生活は、さまざまな経験を重ね、自分自身の進路について真摯に考え、準備する期間です。今年度の第1学年の目標は、「基本的生活習慣の確立」と「自覚ある集団の形成」です。自身の進路目標を達成するためには、基本的生活習慣が確立されていなければ、自分の夢に向かって努力しようとしても、その努力が継続できずに挫折するでしょうし、

自分ひとりでは、進路目標を達成するには困難です。1年生徒諸君には、基本的生活習慣を確立させ、あらゆることにチャレンジし、自分自身で「成長」を感じてほしいと思っています。

最後に、1年生諸君への要望は、「夢」を持ってもらいたいということです。将来、自分は自立した人間としてどのように生きていくのかということをよく考えながら、1年後、3年後、10年後を自ら創り上げ、意志を持って行動できる人を志してほしいと思います。

「一学期を終えて」

1年1組担任 渡邊 友紀

高校に入学してもう1学期が過ぎました。新たな環境で学習や部活動に励み、目まぐるしく過ぎ去っていった1学期間だったと思います。

さて、入学後、私からクラス目標について二つ話をしました。「挨拶をすること」と、「時間を守ること」です。振り返ってみて、一人一人が達成できているでしょうか。入学当初は、まだ緊張感もあり達成できていたように思います。しかし、学校生活に慣れるにつれ、挨拶ができない、遅刻をするなど、気の緩みが目立ちます。



目標をたてるだけでは意味がありません。目標を達成できるように行動することが大切です。もう一度、気を引き締めて頑張りましょう。

「自分の限界を乗り越えよう」

1年2組担任 高熊 聡志

皆さんこんにちは、入学して数か月たち、学校生活に少しずつ慣れてきたころかなと思います。皆さんの顔を見ていると、間違いなく成長しているなど感じる数か月でした。「宿題が多い!!」「授業が大変!!」「部活も大変!!」といいながら一生懸命取り組んでいる皆さんを見ると本当に心が熱くなります。部活・勉強・学校生活これからはすべて全力で取り組もう。しんどいかもしれないし、つらいかもしれない。でもそれを乗り越えられたら、これからぶつかる様々な困難を乗り越えられると思います。3年間はあっという間です、悔いを残さないように毎日を全力で駆け抜けてみよう。



「加悦高生らしさを目指して」

1年3組担任 荒田 博隆

加悦谷高校に入学して早くも1学期が過ぎました。クラブに勉強に高校生活で自分のペースをつかむことができているでしょうか。私は、加悦谷高校生は素直で勉強にクラブ活動に真摯に取り組む、という印象を持っています。また伝統的に、学校祭などの行事にも積極的に取り組み、高校生活を満喫しています。



1年生は、先輩達の学校祭に対する取り組み方、それに懸ける意気込みをしっかりと見ておいて下さい。みんながこのよい伝統を受け継ぎ、卒業するときに「加悦高に来てよかった」と言ってもらえるように、私も頑張りたいと思います。

「出会いを引き寄せる」

1年4組担任 牛田 るり子

何かを成し遂げたことがある人生の先輩方は、必ず「出会いがあったから今がある。人との出会いを大事に」とおっしゃいます。それは自分にとってより充実した環境で、高い志を持った師や仲間と過ごすことが、どれほど自分を成長させてくれるかということ。

“出会い”は運なのか？ “出会い”はやってくるのか？

皆さんは『どんな人と出会いたいのか』を考えたことがありますか？どうすればその出会いを果たせるのか！私は“出会いの場”を掴み取ることが進路の実現だと思っています。学習や部活動、生活習慣、高校生活の一つ一つが未来の“出会い”に繋がっています。

どうか志を高く、人生にどんな“出会い”を望むのか自分自身に問いかけてください。



2年学年部より

「ノンバーバルコミュニケーション」

2年学年部長 竹下 宗樹



生徒の皆さんは、自分の考えていることを正確に相手に伝えることができますか。また、相手が言っていることを理解することができますか。言葉が足りず、説明不足であったり、語彙力が不足し理解できなかつたりで、わかり合えないことがありますか。

メラビアンという心理学博士の研究調査で、自分の考えを言葉で伝えることができるのは7%と発表しています。すべてのコミュニケーションがそうであるとは限りませんが、正確に考えを伝えるために、顔の表情や声の大きさ、身振り手振りを交えて、非言語活動である「ノンバーバルコミュニケーション」を使ってみてはどうですか。ともだちや家族の人、先生と話をするとき意識してみてください。新しい学習指導要領でもコミュニケーション能力の育成が言われています。これからの社会生活には欠かせないものであり、「生きる力」にもつながります。

「毎日を大切に」

2年1組担任 加藤 毅

1年生に引き続き、本年度も1組の担任をさせていただきます。昨年度は色々な事があり、クラスにとっても自分自身にとっても大きな変化がたくさんありました。2年生になり、面談をしていても一人一人の成長を感じる事ができます。1学期が終わり、いよいよ部活動でも主役になります。「勉強と部活動の両立」大変ですが、やりきってほしいと願っています。日々の努力。それが自分自身の進路実現にもつながります。明るい未来のために、2年生のこの時期を大切に過ごしましょう。



「今を精一杯生きる」

2年2組担任 田中 克彦



月日は容赦なく流れていくもので、皆さんが2年生になってから早4ヶ月が経ち、1学期が終わろうとしています。2年生になって、勉強、部活動、学校行事等、今までより高度な内容を要求される場面が多くあったのではないかと思います。これらから逃げ出さずに頑張る事ができたでしょうか。これらの事は、大人になってからはなかなかできる事ではありません。高校生の今だからこそ、がむしゃらに取り組む事ができるのだと思います。そしてこの頑張り、高校卒業後の進路を決定していく時に、また、社会に出た時に自分を助けてくれるものになると思います。流れた月日はもう返ってはきません。辛い事もたくさんあるとは思いますが、

今を精一杯生きましょう。

「辛抱強く努力を」

2年3組担任 西川 千里

5月の面談では「課題が多い!」、「授業わからん!」と、2年生になって授業に戸惑う声を多く聞きました。しかし中間考査以降は、前向きに努力しようという姿が少しずつ見られるようになってきています。辛いこと、大変なことから逃げずに、何事にも正面から向き合って「辛抱強く」取り組んでほしいと思います。あきらめるのは簡単ですが、それでは何も変わりません。まず、毎日すべきことを精一杯努力していきましょう。希望進路の実現にはその努力の積み重ねが必要です。今後は学習だけでなく、部活動、文化祭準備等と忙しくなるかと思いますが、後で後悔しないためにも、お互いに励まし合って乗り越えていきましょう。



「1・2年生の時にもっと勉強しておけば良かった!」

2年4組担任 藤村 良平



今年新たに第2学年部、24組担任になりました藤村良平です。よろしくお願ひします。はや、2年に進級して1学期も終わろうとしています。1年の時と比べると、少し成長したと思える場面も出てきましたが、早い人で1年2か月後には、新しい進路実現に挑戦することになり、1年9か月後には社会に飛び出すこととなります。その意味では、さらなる成長が必要と言わざるを得ません。

よく聞く話で、進路を目前に「1・2年生の時にもっと勉強しておけば良かった。」と悔いめいて言う人が毎年、なんと多いことでしょう。それは、過去の自分を振り返り、現実が見えてきた人が言う言葉です。この悔いの言葉を進路実現の真理として紹介し、勉強に生活規範の確立に役立ててほしいと思います。残された時間は決して多くはないです。

3年学年部より

「生徒達へのメッセージ」

3年学年部長 川 畑 勉

いよいよ進路を具体的に決定する時期となりました。勉強や部活動、また様々な体験を通して大きな夢や希望を持っていることでしょうか。夢や希望を実現するには強い意志と行動力が必要です。今、何をなすべきなのかをよく考えて行動し努力することです。先ず、今まで育てて頂いた保護者に、サポートしてくれた人に感謝することです。勇気を出して素直な気持ちで、その感謝の気持ちを言葉や態度で表すことが次のステージに進む時の大切なケジメだと思います。困難はあるでしょうが君達のますますの健闘を期待します。



「一意専心」

3年1組担任 大 西 敦 子



昨年度に引き続き、1組の担任をさせて頂くこととなりました。このクラスは、とてもパワーがあり、行事になると一人一人のパワーが集結されて素晴らしい結果を導いてくれます。高校生活も最後の年となりました。部活動にも区切りがつき、時間にも余裕が出てきます。社会に出る前のこの大事な時間を有意義に過ごし、何事にも後悔のないよう努力しましょう。まずは希望進路の実現です。クラス目標に掲げた『一意専心』。パワー全開で突き進みましょう。本年度もよろしくお祈りします。

「夏休みに向けて」

3年2組担任 小野田 博 基

1学期を終え、夏休みに入る前に、受験に向け何ができたのか思い返してほしいです。部活動や日々の宿題で忙しいとって逃げている部分はありませんか。「人事を尽くして天命を待つ」という言葉があります。受験当日までにやり残したことがないように、また、結果はどうであれ自分の努力に満足するくらい、人事を尽くしてください。この夏休み、進学補習、学校祭の準備、オープンキャンパス等で忙しいと思いますが、後で悔いが残らないように精一杯頑張りましょう。



「最後までやり抜く力」

3年3組担任 平 田 悠 馬



人が生きる上で大切にしたいこと...それは「最後までやり抜くこと」だと私は思います。自分の目標に向かって最後まで妥協せず、一生懸命になれる人が最も評価されるのです。学生はその力を養うために、苦しく辛い「勉強」をしているのです。今、その「勉強」から逃げ出してしまうと、いつまでも辛い事から逃げるようになります。

これから受験生にとっては勝負の夏休みを迎えようとしています。この夏休みの過ごし方が進路実現に大きく影響することは言うまでもありません。ただひたすら勉強に励んで下さい。そして、「最後までやり抜く力」を身に付けて欲しいと思います。

この夏休み振り返り、「充実していた」と全員が胸を張って言えることを願っています。

「今しかできないことを」

3年4組担任 皿 木 綾

3年生と話していてよく聞く言葉があります。「だって今しかできんしー」。生徒のみなさんにとってそれは「ちょっと道をそれる」こと。制服を着くずしてみたり、髪型に凝ってみたり。でも「加悦高生」でなければできないことがあります。とりあえず「加悦高の学校祭を全力で盛り上げる」というのはどうでしょうか。就職活動、受験勉強など多忙な中、みんなで一つの目標に向かって努力することも「今しかできん」ことではないでしょうか。



生徒指導部より

1 本年度の取組について

生徒指導部では、全教職員が一丸となって一致した指導に当たることができる体制を整えるように努力しています。本年度は、頭髪・服装の二点に特に重点を置いて指導しています。その指導をとおして、一人一人の生徒が規律ある学校生活を送ることの大切さを認識できるようにしたいと考えています。

子どもの教育は、家庭と学校が別々に行うものではなく、互いに連携を密に取りながら協力してこそ、効果的に行うことができると考えています。担任をとおして学校から様々な形の御協力を依頼することがありますが、ぜひよろしくお願い致します。また、些細なことだとお感じになっても、気になることがありましたら、遠慮なさらずに担任にお知らせくださいますようお願い致します。

2 夏季休業中の生活について

全校生徒に夏季休業中の生活の心得について、文書を配布して指導しました。同時に保護者宛文書も配布しましたので、ぜひ御一読いただき、お子様が有意義な夏季休業を送れるように御家庭でも御指導をお願いいたします。

3 学校祭について

第64回学校祭を下記の日程で開催します。御都合がつく保護者の方はぜひ御来校いただき、本校生徒が取組の成果を発表の様子をご覧ください。なお、夏季休業中から学校祭の準備をすることもありますので、御理解と御協力をお願いいたします。

- 9月4日(水) 文化祭1日目
 5日(木) 文化祭2日目
 与謝の海支援学校との交流会(今年で40回を迎えます。)
 6日(金) 文化祭3日目
 7日(土) 体育祭

進路指導部より

7月2日には早くも高卒求人が公開され、3年の就職希望者は進学希望者よりも先に、具体的な目標を決定していくこととなります。

進路指導部では、企業に少しでも多くの求人を出していただくよう、5月下旬から6月上旬にかけて企業訪問を実施しました。様々な企業の人事担当者と面談をさせていただき、どのような人材が望まれるかを伺いましたが、ある企業の人事担当者は、次のように回答されました。「明るく、元気で、礼儀正しく、素直な人材が望まれます。」と。他の企業でも、少しずつ表現は異なるものの、概ね同様の回答が返ってきました。

また、ある企業は、企業が求める人材について次のように説明していました。企業が求める人材は、営利性と社会性を兼ね備えた人材です。営利性の部分は、製造と販売で求められる能力が異なるように、企業によって内容が異なります。社会性は、すべての企業で共通に必要なものなので、高校生の皆さんは、学校で社会性を身につけてほしいです。

学校における活動が、どのような社会性を身につけることにつながるのか、簡単に説明してあったので紹介しておきます。

- 友だちをつくる コミュニケーション力を身につける
 学校の係などの仕事をする 責任感を身につける
 校則を守る ルール・マナーを身につける
 勉強する 知識を身につける・考える力を養う

この紙面で述べた内容は、3年の就職希望者に限った話ではありません。将来、社会人になる全ての高校生に関係する話だと思います。

平成24年度 職員名簿

氏名	分掌
【校長】	
渡利謙太郎	
【副校長】	
岸田 敏明	
【事務長】	
増田 徳雄	
【指導教諭】	
川畑 勉	3学年部長
【国語】	
西村 宏美	生徒指導部
岡田 九季	進路指導部
皿木 綾	34担任
荒田 博隆	13担任
【社会】	
濃野 厚生	総務企画部
足立 浩隆	1学年部長
高熊 聡志	12担任
【数学】	
藤村 良平	24担任
松本 清孝	教務部長
小野田博基	32担任
田中 克彦	22担任
金谷 啓紀	教務部
【理科】	
森 彦人	教務部
岩間 正樹	進路指導部
坂根 賢	進路指導部長
端野 壮	生徒指導部
【保体】	
竹下 宗樹	2学年部長
大西 敦子	31担任
加藤 毅	21担任
渡邊 友紀	11担任
堀田 敦史	生徒指導部
【芸術】	
山形 正人	総務企画部長
牛田るり子	14担任
【英語】	
後藤美佐恵	保健部長
倉岡 豊	教務部
八田 正	生徒指導部長
平田 悠馬	33担任
浪江 康太	進路指導部
西川 千里	23担任
藤井あゆみ	総務企画部
【家庭】	
今西 有美	生徒指導部
【養護教諭】	
永山ひとみ	保健部
【実習助手】	
濱口 弘子	進路指導部
【図書館司書】	
山本 晃子	総務企画部
【事務職員】	
山本 順子	
村尾 実咲	
羽賀真由美	
【技術職員】	
山口 和美	
中川 裕士	
【初任研】	
藤田 一彦	総務企画部
【介助職員】	
佐藤 美香	

各クラブの活動状況

ウエイトリフティング部

日頃よりご支援をいただき、心より感謝申し上げます。今年も下記の8名が全国大会に出場します。優勝、上位を目指し日々がんばっています。今後とも宜しくお願い致します。

全国高等学校女子ウエイトリフティング選手権大会
7/20～22 三重県亀山市

出場者：31井上 夏海 31鍛治 ななみ
21大西 優依 21宮川 真綺
11糸井美奈未 以上5名

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）
8/1～5 石川県珠洲市

出場者：31泉 皓章 21瀬野 郁希
21本田 大智 以上3名

ソフトテニス部

京都府高等学校ソフトテニス選手権大会 両丹ブロック予選
【5月5日（土）東舞鶴公園テニスコート】

[個人部]

1回戦

長島 昭敦・黒川 勇 2 - 4 宮 津
伊藤 優一・由利 将喜 不戦敗 成 美
小西 貴政・長谷川勇輔 4 - 1 宮 津
西村 伊織・古橋 泰地 4 - 0 大 江
吉岡 稚奈・小西 穂 0 - 4 綾 部
大江 千尋・福村 萌子 不戦勝 久美浜

2回戦

石田 智大・杉本 海志 不戦勝 福知山
小西 貴政・長谷川勇輔 4 - 2 工 業
西村 伊織・古橋 泰地 2 - 4 成 美
市田 恵美・山口 陽子 1 - 4 綾 部
山崎 万智・日賀井裕佳 3 - 4 峰 山
山崎 彩奈・大江 佑美 4 - 1 峰 山

3回戦

石田 智大・杉本 海志 3 - 4 成 美
小西 貴政・長谷川勇輔 4 - 1 成 美

4回戦

小西 貴政・長谷川勇輔 4 - 2 綾 部

5回戦

小西 貴政・長谷川勇輔 4 - 2 福知山

準決勝

小西 貴政・長谷川勇輔 0 - 4 成 美

府代表決定戦1回戦（敗者復活戦）

山崎 彩奈・大江 佑美 4 - 2 久美浜

石田 智大・杉本 海志 4 - 1 工 業

府代表決定戦2回戦（敗者復活戦）

山崎 彩奈・大江 佑美 3 - 4 久美浜

石田 智大・杉本 海志 4 - 2 東舞鶴

小西・長谷川ペアが両丹3位入賞、石田・杉本ペアが敗者復活戦勝ち抜きにより、京都府選手権大会への出場権を獲得しました。

京都府高等学校ソフトテニス選手権大会 両丹ブロック予選
【5月6日（日）福知山三段池公園テニスコート】

[男子団体の部]

1回戦 加悦谷 3 - 0 網 野

2回戦 加悦谷 0 - 3 成 美

府大会代表決定戦 加悦谷 2 - 1 宮 津

[女子団体の部]

2回戦 加悦谷 0 - 3 宮 津

府大会代表決定戦 加悦谷 0 - 3 峰 山
男子団体が両丹ベスト6に入り、京都府選手権大会への出場権を獲得しました。

両丹高等学校総合体育大会ソフトテニス大会

【5月19日（土）東舞鶴公園テニスコート】

[男子上級の部]

1回戦 加悦谷 0 - 3 綾 部

[女子上級の部]

1回戦 加悦谷 2 - 1 東舞鶴

2回戦 加悦谷 0 - 3 西舞鶴

[男子下級の部]

1回戦 加悦谷 - 東舞鶴

2回戦 加悦谷 0 - 3 工 業

[女子下級の部]

1回戦 加悦谷 0 - 3 宮 津

女子上級が3位入賞しました。

京都府高等学校ソフトテニス選手権大会（個人戦）

【6月2日（土）丹波自然運動公園テニスコート】

[個人の部]

1回戦 小西 貴政・長谷川勇輔 1 - 4 北嵯峨

石田 智大・杉本 海志 4 - 2 紫 野

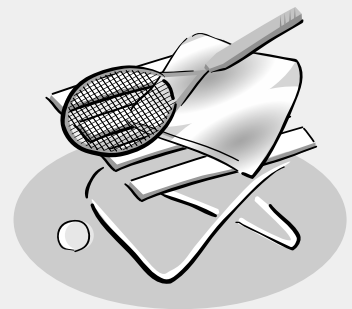
2回戦 石田 智大・杉本 海志 2 - 4 乙 訓

京都府高等学校ソフトテニス選手権大会

【6月3日（日）丹波自然運動公園テニスコート】

[男子団体の部]

1回戦 加悦谷 0 - 3 北嵯峨



野球部

1年生部員7名、マネージャー1名の入部により、4月から29名で活動をしています。4月から新体制としてスタートをきりましたが、選手は少しずつ現況を受け入れチームは目標に向かって前進しようとしています。

7月7日（土）に開幕する夏の大会まで残り僅かとなりました。一日一日を充実した練習にするためには、選手一人一人の練習に対する意識の高さやチームに徹する気持ちが欠かせません。「チーム力の底上げ」を目指し夏に臨みたいと思います。

卓球部

本年度は3年生2名、2年生7名、1年生が4人の計13名で活動をスタートしました。5月に行われたインターハイ両丹予選では、男子団体戦3位、シングルスでは2年生の野村佳充と岡田大樹がベスト8、ダブルスでは野村・岡田組が5位となり、それぞれ府大会2次予選に出場を決めました。また、5月19日の総合体育大会（両丹総体）では2年生のみのメンバー（岡田・野村・池田・森岡）で男子上級2位に入賞することができました。6月に行われた府大会2次予選では惜しくもあと一歩で近畿大会出場を逃しましたが、健闘しました。9月に行われる新人大会では両丹優勝を目指して練習に励みたいと思います。

ソフトボール同好会

今年度より発足しました。3年生1名、1年生13名で毎日放課後活動しています。地域の方々や保護者にノックしてもらうなど多くの方に助けていただき、アットホームな雰囲気練習をしています。ようやくポジションも固まりつつあり、秋の新人戦に向け、厳しい練習に切り替え、まずは1勝を目指して頑張りたいと思います。



陸上競技部

中野真侍主将を中心にチーム一丸となり活動をしています。両丹総体では、女子下級の部で総合優勝を勝ち取り、チーム力も高まっています。全国大会京都府予選会には両丹大会を勝ち抜いた22名が参加しました。中でも、丹下早織(やり投)、中村有希(100mH・400mH)、本多真菜(円盤投)の3名は、好成績を残しました。その結果、近畿地区予選会にも出場することとなり、中村有希、本多真菜はそれぞれの種目において上位入賞を果たし、7月29日から新潟県東北電力ビッグスワンスタジアムで行われる全国大会に出場します。

今後は、秋に近畿ユース選手権があり、上位入賞をめざし合宿や記録会等各種大会に参加し、準備を進めていくこととなります。

バスケットボール部

男子14名、女子5名、マネージャー4名で活動しています。普段の日常生活態度からキッチリとし、たくさんの方から応援していただけるクラブを目指しています。男女ともに「ディフェンスから走るバスケット」でIH予選に続き府下大会に出場し、一つでも多く勝てるように、日々、練習を頑張っています。

第65回全国高等学校総合体育大会 京都府予選

男子 加悦谷 67 - 72 綾部

女子 加悦谷 35 - 83 福知山

第64回両丹高等学校総合体育大会

男子上級の部 加悦谷 46 - 36 共栄学園

加悦谷 36 - 59 宮津 第3位

男子下級の部 加悦谷 48 - 41 綾部

加悦谷 31 - 42 網野

女子上級 加悦谷 33 - 48 共栄学園

スキー同好会

老朮勇輝が陸上競技部に所属し、トレーニングを重ね、冬季のシーズンに向け準備を進めています。日頃から補強やサーキットトレーニング、ウエイトトレーニング、走運動を通して筋力アップや瞬発力を高めることで、スキー競技への効果が現れているようです。昨年度全国IH、国体に参加した富田君もオフシーズンには、陸上競技部に所属しトレーニングを重ね大会参加への準備をしていました。

女子バレーボール部

現在、1年生6人、2年生4人、3年生8人 計18人で活動しています。

バレーボールの技術向上とともに礼儀や規律を守ることを目標としています。今年は7年ぶりに近畿大会に出場することになりました。今後とも御理解、御協力のほど、よろしく願い申し上げます。

インターハイ両丹大会(三段池体) 両丹4位

加悦谷 2 - 1 x 東舞鶴

加悦谷 x 1 - 2 福知山淑徳

加悦谷 x 0 - 2 福知山

インターハイ京都府大会(舞鶴文体)ベスト8

近畿大会出場決定。

加悦谷 2 - 0 x 京都西山

加悦谷 2 - 1 x 乙訓

加悦谷 x 0 - 2 京都橘

7月7日(土)

全国高等学校体育学科・

コーススポーツ大会近畿ブロック予選会、

7月24日(火)、25日(水)

近畿高等学校バレーボール優勝大会、

8月11日(土)、12日(日)

両丹高校バレーボール夏季大会の予定です。

茶道部

今年度はまだ1年生の入部がなくさみしいですが、その分外部講師の方に丁寧に指導していただきお稽古に励んでいます。9月の学校祭におけるお茶会、丹後文化祭典での合同茶会に向けて、平点前だけでなく立礼にも取り組んでいく予定です。

ESS

8人の新入生を迎え、今年のテーマを『国際交流を始めよう!』に決めました。1、2年生が中心となり、英国の高校生と英語で文通を始めるため、「英文手紙の書き方」の基本講座を終えて意欲的に取り組んでいます。お互いの学校生活や地域の特色等について情報を交換し、友情の輪を広げると共に英語を発信する力も養いたいと考えています。こうした取組は、9月の文化祭でも発表する予定です。

合唱部

今年度は、新たに1年生3名を迎えて7名で活動しています。昨年度は12名で京都府コンクールを突破し関西コンクールへの出場を果たしました。今年はさらに厳しい戦いになりますが、「合唱部魂」で立ち向かい意欲ある活動を目指します。

6月10日 巡回演奏(宇川中)

6月23日 高校総合文化祭北部発表会

8月18日 京都府合唱コンクール

11月 巡回演奏(宮津小)

12月 定期演奏会

吹奏楽部

吹奏楽部は現在、1年生11名を迎え、計35名で日々練習に励んでいます。最近の活動としては、6月23日(土)に行われた「第29回京都府高等学校総合文化祭音楽部門『北部発表会』」に参加しました。「Oriental Wind」「美女と野獣」の2曲を演奏し、日頃の練習の成果を披露しました。

今後は、8月6日(月)に京都コンサートホールで行われる「第49回京都府吹奏楽コンクール」への参加や、毎年恒例の「第32回定期演奏会」(8月12日(日)野田川わーくばるにて)の開催が決まっています。

1学期の行事



PTA総会 5月13日(日)



両丹総体壮行会 5月18日(金)



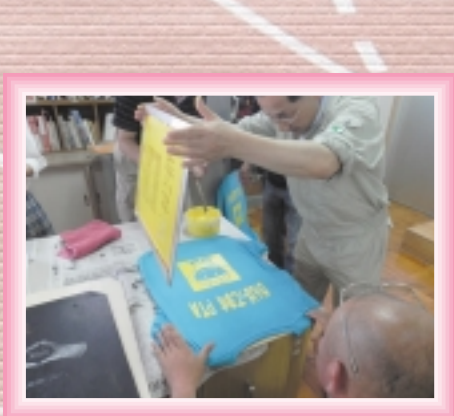
新入生歓迎会 4月12日(木)



芸術観賞 6月15日(金)



きもの着付け教室 6月22日(金)



染色教室 7月9日(月)・10日(火)



球技大会 5月30日(水)



北部発表会 6月23日(土)

編集後記

『PTAだより』を発行するにあたり、広報委員の皆様、先生方、役員、会員の方々、また原稿依頼に協力して下さった方、お世話になりました。言葉に表せないほどの感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

会員の方々の原稿を募集しておりますので、よろしくお願い致します。